



ネルッコベッド アイ to アイ サーモ (両対面)

取扱説明書

生後2ヶ月から満2歳までの乳幼児1人用乳母車

ご使用になる前には、よくお読みのうえ正しくお使いください。
また、本書は必ず保管してください。

もくじ

はじめに	1	*ベンチレーション	15
*特徴	1	*サイドベンチレーション(採用機種のみ)	15
*安全上の注意	1	*カゴ	16
ご使用上の注意	2～4	*ショルダーストラップ	16
*警告	2～3	*フルマモール	17
*注意	4	縫製品のお手入れ	17
禁止事項	4	外し方	18～20
*禁止	4	*日除けの外し方	18
各部の名称	5～6	*アームレストカバーの外し方	18
ベビーカーの開き方	7～8	*カゴの外し方	18
ベビーカーの閉じ方	9～10	*セーフティガードの外し方	18
赤ちゃんを乗せる時	11～12	*シートの外し方	19～20
お出かけの時	13～17	*セーフティガードカバーの外し方	20
*キャスター	13	車体のお手入れ	21
*ストッパー	13	*シリコンオイル取扱上の注意	21
*日除け	14	アフターサービスについて	22
*チャオ ² ウィンドウ	14	廃棄方法	22
*足のせ	15	保証基準	22
*簡易足カバー	15	保証書	

はじめに

このたびはアップリカ製品をお求めいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書には、ベビーカーの正しい取扱い方法と、
手入れについての説明がされています。
ご使用になる前には、よくお読みのうえ正しくお使いください。
いざというときのために、本書は必ず保管してください。
また、本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組み等をわかりやすくするため、
現物とは多少異なることがあります。

特 徴

- * 軽量アルミパイプを使用しています。
- * 前後左右折り畳み方式です。
- * 前輪キャスター仕様です。
- * ハンドル背面・対面式です。
- * 車体を閉じた状態で自立します。
- * 体温調節機能付（サーモメディカルシステム）
- * 小窓から赤ちゃんの様子がわかる、チャオ²ウィンドウ
- * 簡易足力バー付

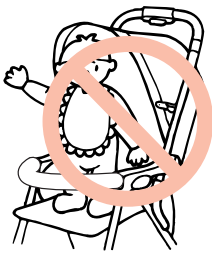
安全上の注意

* 「危険」、「警告」、「注意」、「禁止」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、
危害・損害の切迫度や大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表 示	表示の内容
 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が起こる可能性があります。
 禁止	してはいけない、禁止内容です。

ご使用上の注意

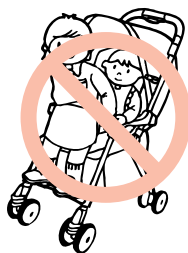
- * 赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。
- * ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。

⚠ 警告（けいこく）		
	こし 腰ベルト・また 股ベルトをはずして しよう 使用しない。	あか 赤ちゃんがおちけが おそ する恐れがあります。
	ベビーカーの中 なか た で立たせない。	
	あか 赤ちゃんをの 乗せるときやおろす ときは必ず車輪ストッパーを かなら しやりん かけ、ベビーカーが動かないこと うご を確認する。 かくにん	さかみち 坂道などで ベビーカーが勝手に かって そうこう 走行し、転倒・けが おそ する恐れがあります。
	あか 赤ちゃんや荷物を乗せた時に は、ストッパーを かしん 過信しない。 こうそうじょう じどうしゃ （構造上、自動車のブレーキの あんぜん ような安全なものではありません。）	
	あか 赤ちゃんをの 乗せたままベビー カーを離れない。 はな	

ご使用上の注意

*赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。
*ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。

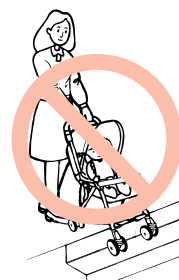
⚠ 警告 (けいこく)



ふたり あか とうじ の
二人の赤ちゃんを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。



あか の とき
赤ちゃんを乗せている時、カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたり、ハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけない。



かいだん だんさなど
階段・エスカレーターや段差等のあるところでは使用しない。



あか の も あ
赤ちゃんを乗せたまま持ち上げない。



さゆう かいへい かんぜん した
左右の開閉ロックが完全に下まで降りている事を確認する。

ベビーカーが転倒して
赤ちゃんが落ち怪我を
する恐れがあります。

あか お け が
赤ちゃんが落ち怪我を
したり、ベビーカーが
折りたたまれ挟まれる
恐れがあります。

⚠ 注意 (ちゅうい)

*赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。
*ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。

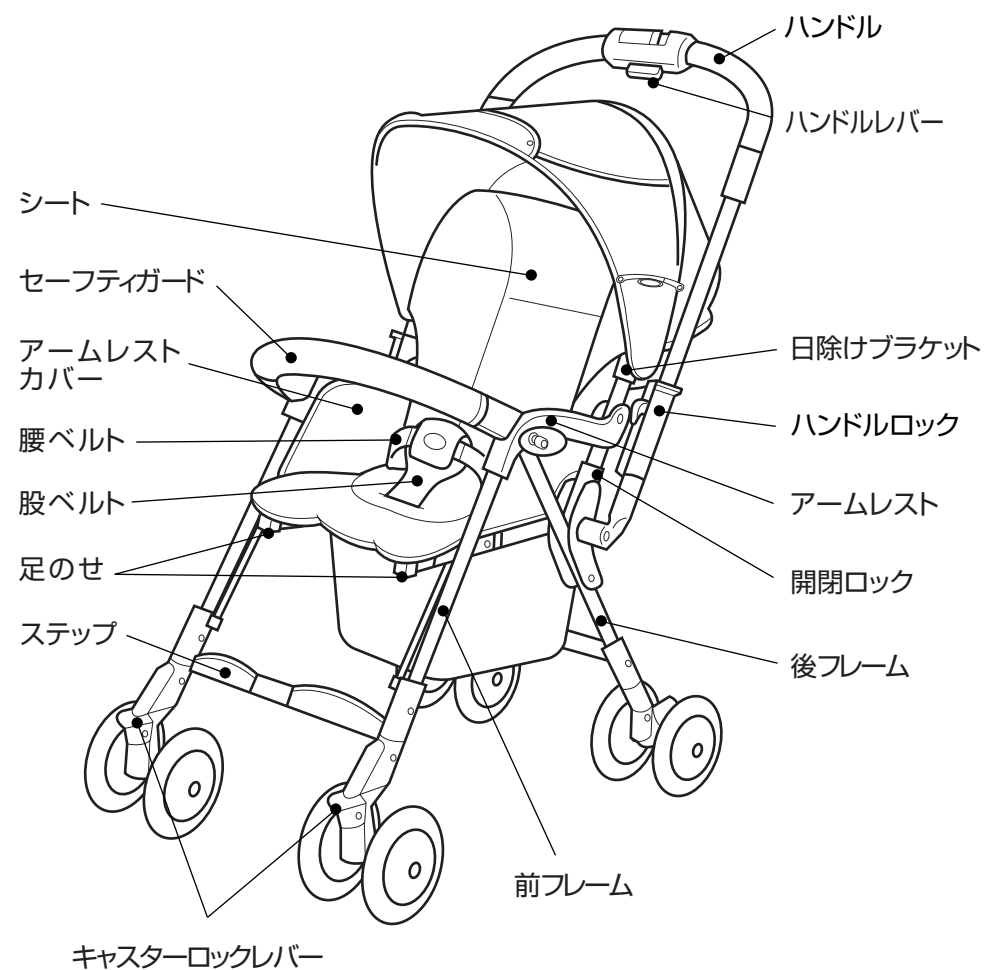
- ネジやナット類がゆるんでいないこと。
- 2台のベビーカーを連結して使用しない。
- 前輪を持ち上げた状態で走行しない。(後フレームの曲り、折れの原因になります。)
- 幼児、こどもにベビーカーを操作させない。
- ベビーカーの開閉などの操作時には、赤ちゃん、幼児、子供を廻りに近づけない。
- ベビーカーに赤ちゃんを乗せて走行するときは、赤ちゃんのために普通の歩き方(時速約4キロメートル位の速さ)で押す。
- 体重20kg以上の幼児、子供を乗せない。
- 空車であっても、坂の途中や車道に近い歩道など、危険な場所にベビーカーを放置しない。
- セーフティガードに股ベルトを通しての使用は絶対にしない。(股ベルトのやぶれの原因になります。)
- ベビーカーを砂場や泥水の有るところで走行させない。(接続部、回転部に砂等が入り開閉できなくなります。)
- フレームに砂や泥の汚れをつけたままで放置しない。(スライド部に砂等が入り開閉が難しくなります。)
- 踏切では、線路に車輪がとられないように、注意して渡る。
- 雪の日や、路面が凍結しているところでは、使用しない。
- 火の近くに放置したり、炎天下の車中に放置しない。(樹脂が変形し性能を維持できなくなります。)
- その他、ベビーカーの故障の原因となるようなこと。

禁止事項

*ベビーカーは、赤ちゃんのためのものです。次のような使用は絶対にしないでください。

⊘ 禁止 (きんし)

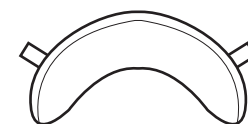
- 当社サービス員以外の分解・組立・改造。
- ネジ、ナット等をはずしての使用。
- シートをはずしての使用。
- 荷物等の運搬使用。
- アームレスト、セーフティガードに荷物を乗せての運搬使用。
- 保護者、介護者等が、アームレスト、セーフティガードに腰掛ける。
- 急激な力を加えたり、落下させた後の使用。
- 子供の遊び道具としての使用。
- その他、赤ちゃんを乗せる以外の目的での使用。



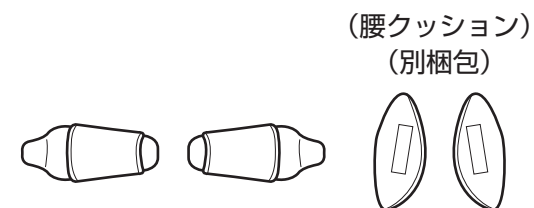
付属品：ショルダーストラップ
簡易足カバー
シリコンオイル
取扱説明書（本書）
腰クッション



*フルマモール



脳・頸椎マモール



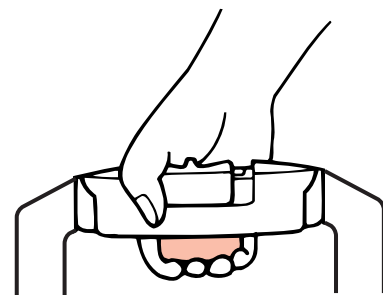
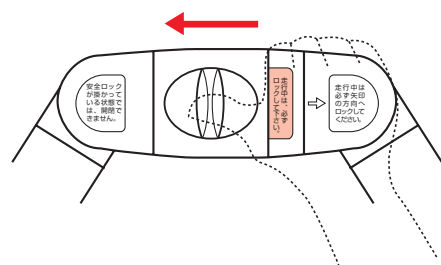
おなかマモール

(腰クッション)
(別梱包)

ベビーカーの開き方

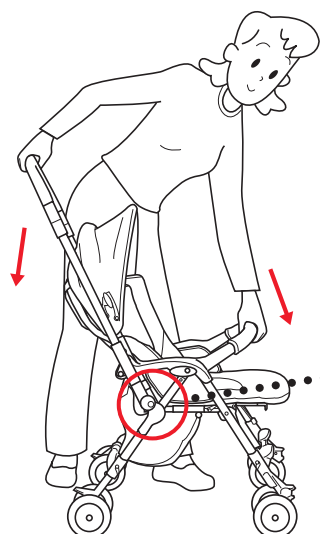
1 ロックレバー（解除）

ロックレバーを解除する

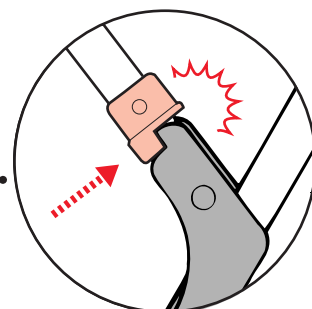


レバーを握り押し込む

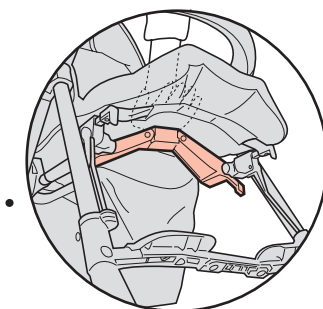
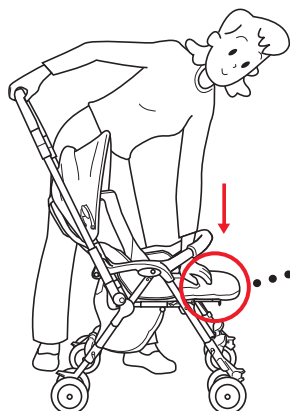
2-A 両手で開く時



①ハンドルレバーを握ったまま、左右に開き地面に押しつける。

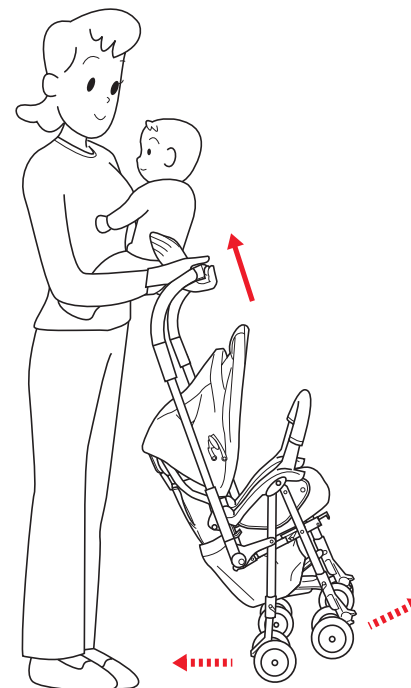


②握っていたハンドルレバーをはなすと、ハンドルがロックされる。



③座席を押さえて、座席下のバーを伸ばします。

2-B 片手で開く時



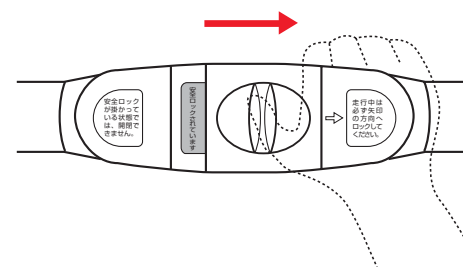
①ハンドルを持ち車輪が地面より離れるまで上げる。



②後車輪の方へハンドルを押しつけ開く。
③握っていたハンドルレバーをはなすと、ハンドルがロックされる。
④座席を押さえて、座席下のバーを伸ばします。

3 ロックレバー（ロック）

ロックする



お願い

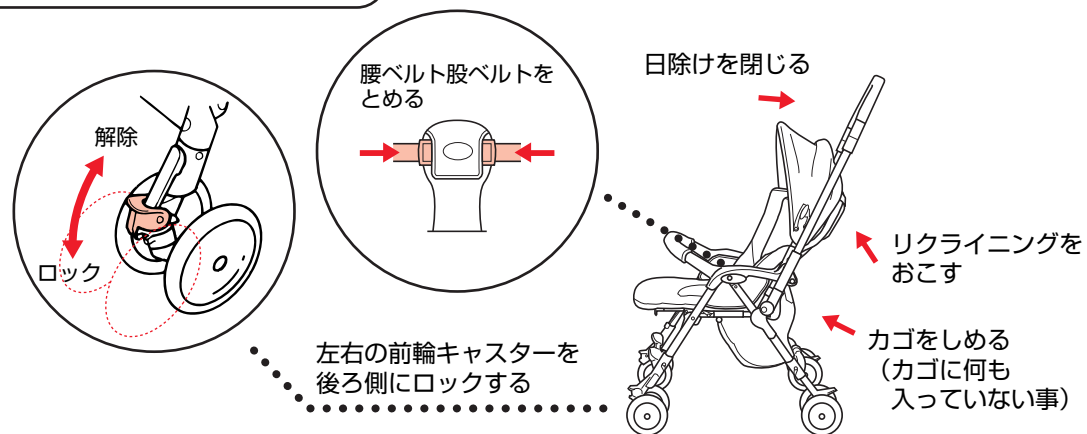
* ロックが完全にかからない時や、ロックレバーが右に戻せない時は、もう一度 ② の操作を確実に行ってください。

△ 注意

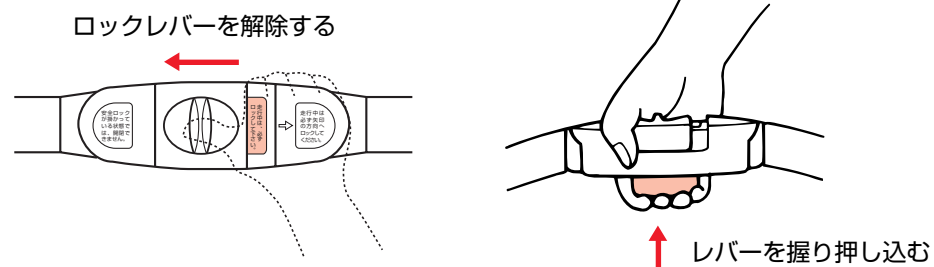
* 梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2～3回繰り返して操作してください。

ベビーカーの閉じ方

閉じる前に

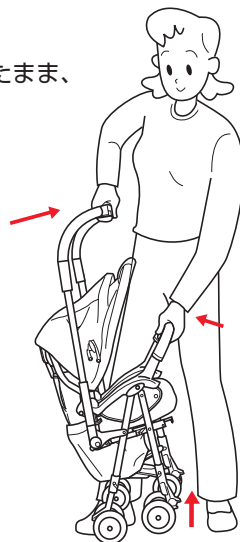


1 ロックレバー（解除）



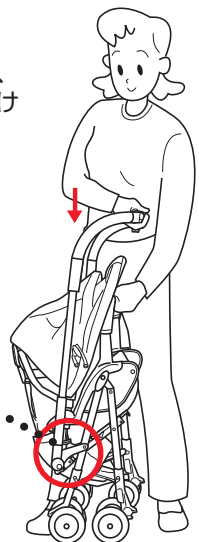
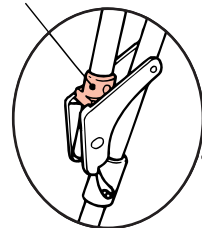
2-A 両手で閉じる時

①ハンドルレバーを握ったまま、左右から閉じる。

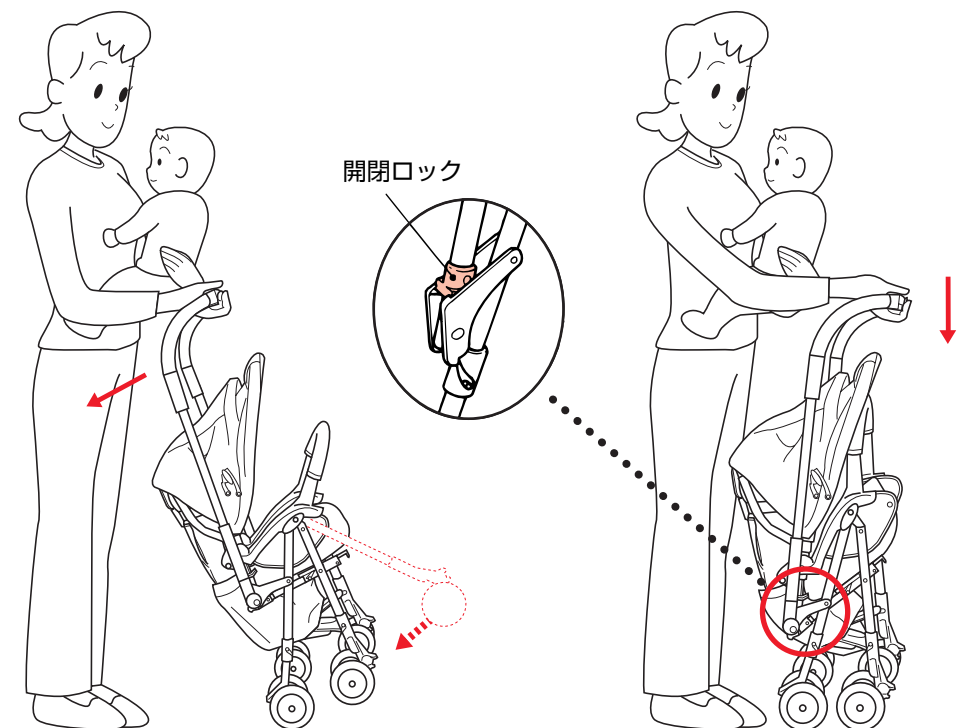


②ハンドルレバーを離し、ハンドルを下に押しつけロックする。

開閉ロック



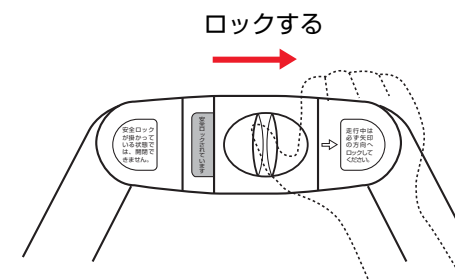
2-B 片手で閉じる時



①車体を手前に引く。

②ハンドルレバーを離し、ハンドルを下に押しつけロックする。

3 ロックレバー（ロック）



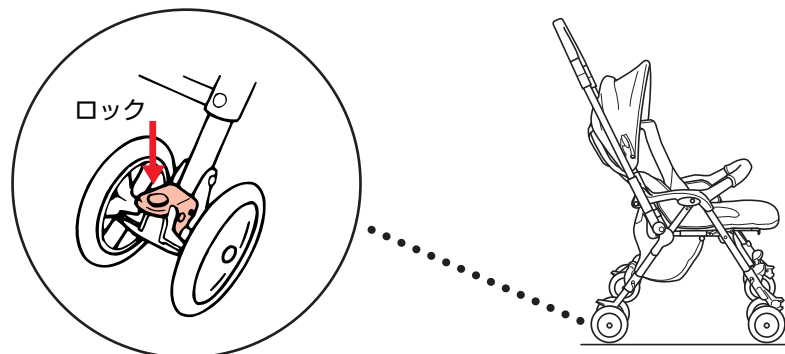
△注意

* 梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2～3回繰り返して操作してください。

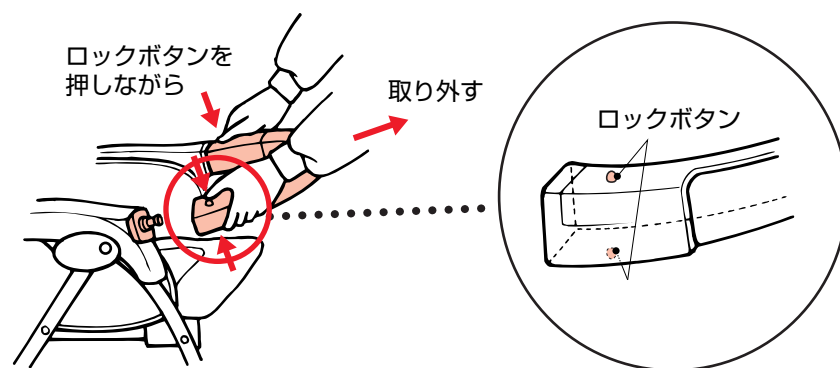
赤ちゃんを乗せる時

1 後輪ストッパーをロックする

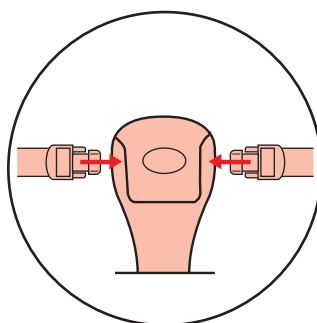
*左右の後輪をしっかりロックしてから赤ちゃんを乗せてください。



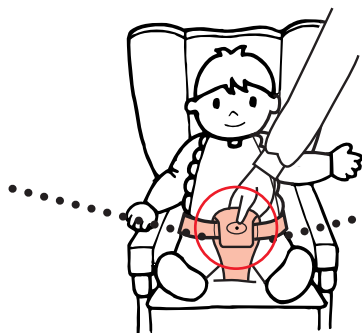
2 セーフティガードをはずす



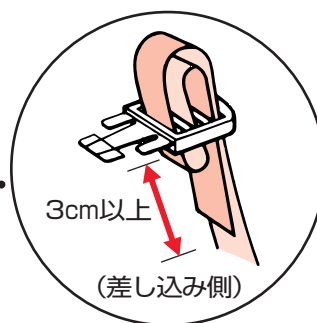
3 赤ちゃんを乗せて、腰ベルト・股ベルトを止める



腰ベルト股ベルトのバックルに差し込みます。

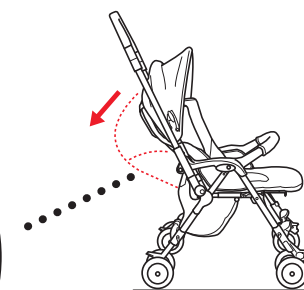
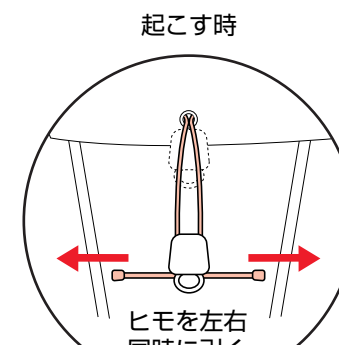
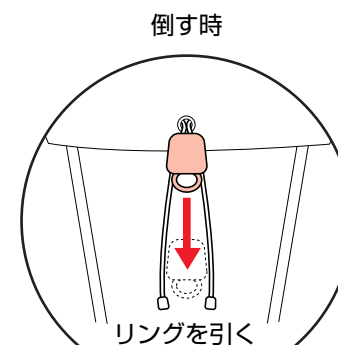


腰ベルトの調節は、大人の指4本程度が入るのが適当です。



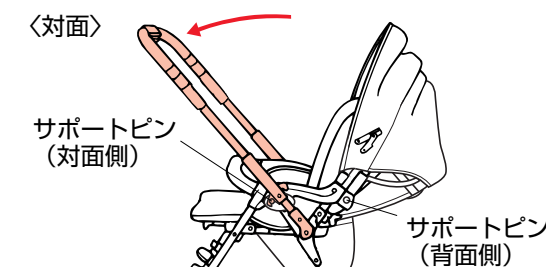
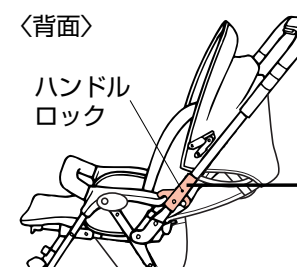
調節しろ(↔部)は、必ず3cm以上残してください。

4 リクライニングを調節する



*リクライニングを起こす時に赤ちゃんの体重が背もたれにかかっていない事をお確かめください。

5 ハンドルの切替方法



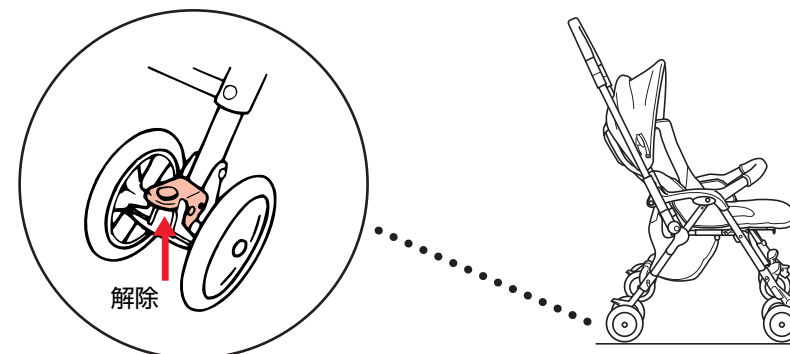
*左右のハンドルロックを引き上げて、ハンドルロックが対面側のサポートピンに入るまで倒し、ロックされた事をハンドルを上下させて確認してください。

△注意

*走行中は切替えないでください。

*ハンドル切替えの時は、赤ちゃんの手や指をはさまないよう十分注意してください。

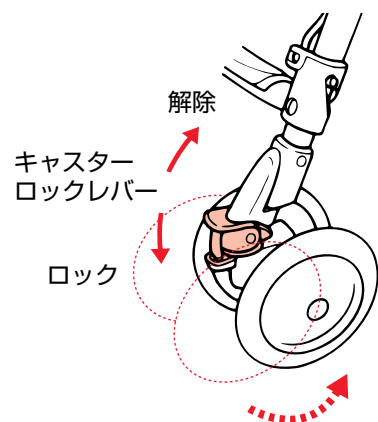
6 後輪ストッパーを解除する



お出かけの時

キャスター

* 左右とも同じように操作します。



△ 注意

- * 凸凹道、坂道、傾斜地等での走行には、左右キャスターをロックした方が有効です。
- * 折りたたむ時は、左右ともキャスターを後ろ側にロックしてください。

	背面走行の場合	対面走行の場合
進行方向		
固定	固定	固定
進行方向		
固定	固定	固定

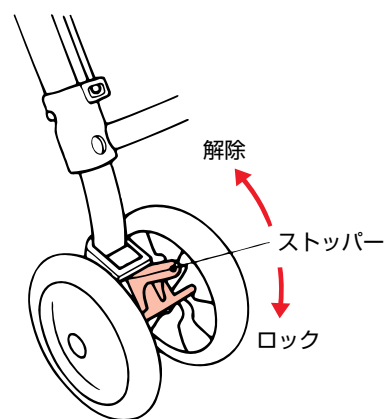
△ 注意

* 進行方向の車輪位置では固定しないでください。

坂道、凸凹道等

ストッパー

* 左右とも同じように操作します。

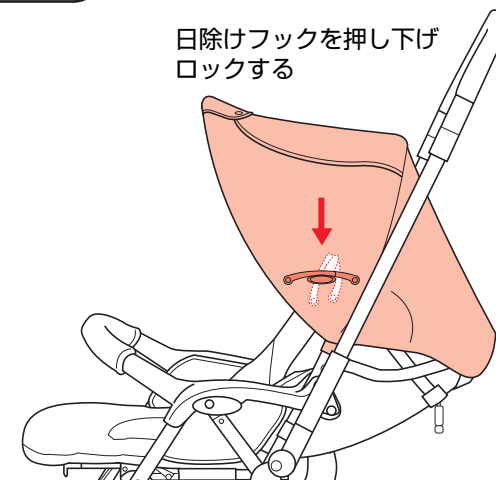


△ 注意

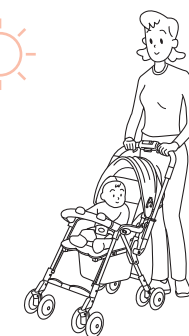
* ストッパーは、空車の時に有効であっても、幼児や荷物を乗せた時には、信頼できるものではありません。

日除け

日除けフックを押し下げ
ロックする



おだやかな日差しの時

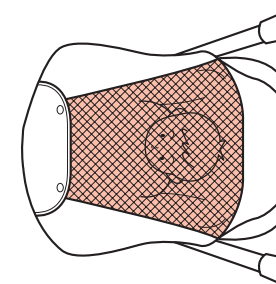


強い日差しの時

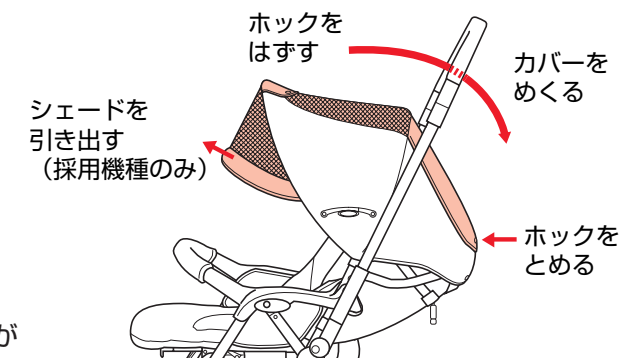


* 日差しが強い時、赤ちゃんの様子に合わせて使い分けてください。

チャオ² ウィンドウ

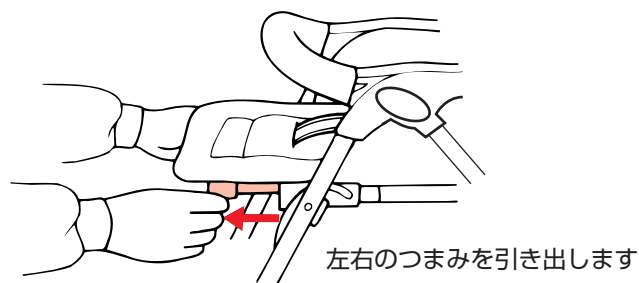


* カバーをめくると赤ちゃんの様子が見えるので安心です。

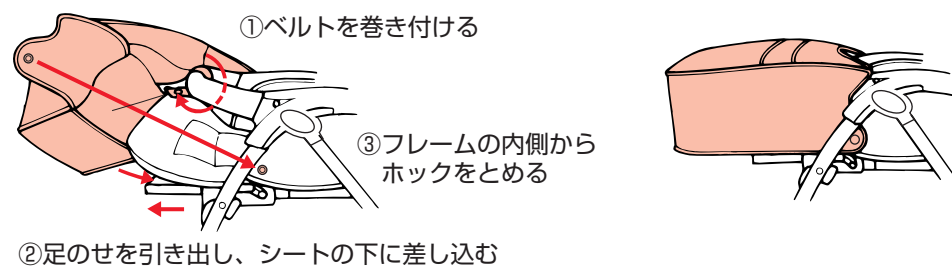


お出かけの時

足のせ

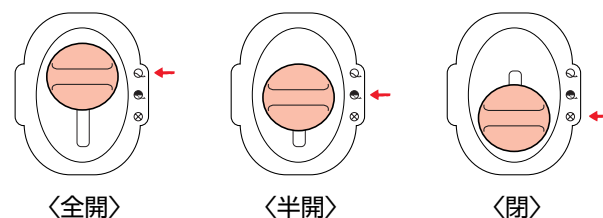


簡易足カバー



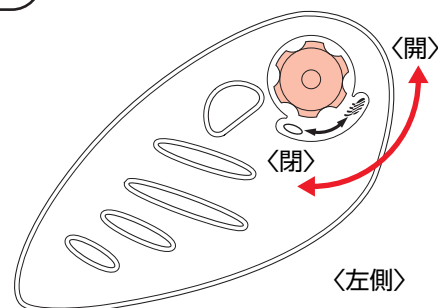
ベンチレーション

* 外の温度や湿度にあわせてベンチレーションノブでシートの通気を調節してください。
(3段階調節…全開、半開、閉)



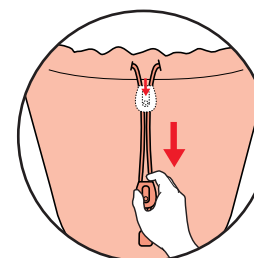
サイドベンチレーション (採用機種のみ)

* 外の温度や湿度にあわせてベンチレーションダイヤルでシートの通気を調節してください。(左右)

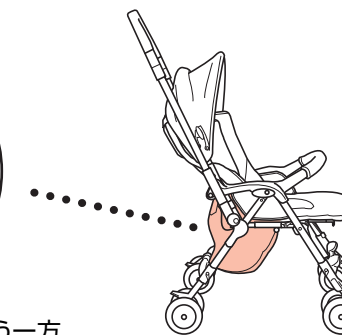
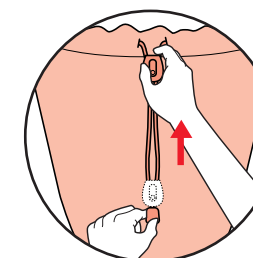


カゴ

開ける時



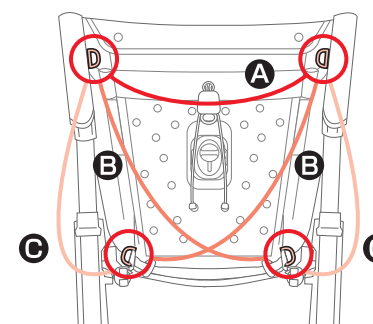
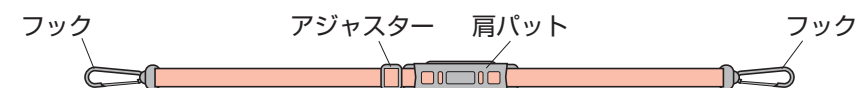
閉める時



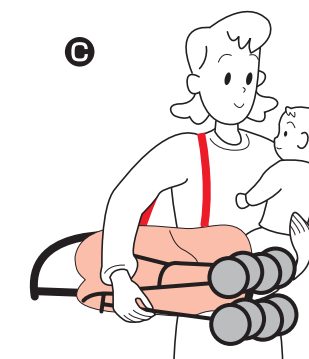
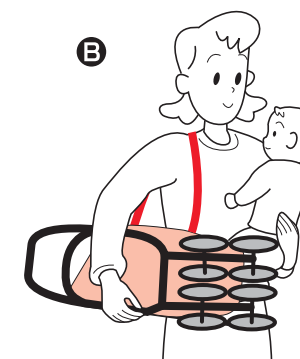
△ 注意

* カゴ及びポケットには、角のついた物を入れますと、メッシュの部分を傷つけることがあります。
* おのせになる**荷物の重量は2.5kg**までです。

ショルダーストラップ



* ショルダーストラップのフックを取付部にとめます。
* 3通りの使い方があります。
* 使用する人に合わせ長さを調節してください。

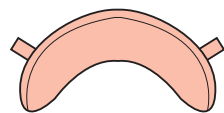


お出かけの時

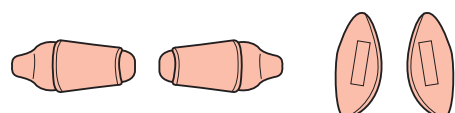
フルマモール

* 脳・頸椎マモールはベッド状態で使用してください。

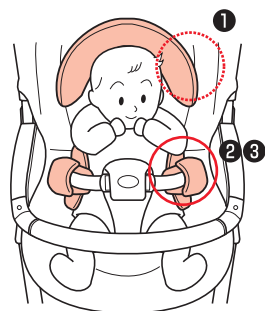
(腰クッション)



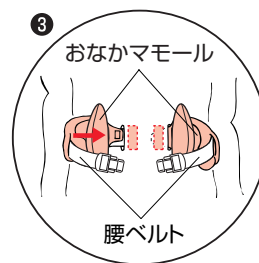
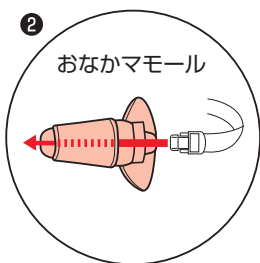
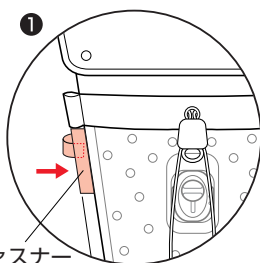
脳・頸椎マモール



おなかマモール



面ファスナー



- ① 脳・頸椎マモールをシート裏側の面ファスナーで止めます。
* 赤ちゃんの成長に合わせて上下2段階に調節できます。
- ② おなかマモールを腰ベルトに通します。
- ③ 左右の腰ベルトをおなかマモールの面ファスナー側から通し、おなかマモールの面ファスナーをシート裏の面ファスナーに止めます。

縫製品のお手入れ

* 汚れた場合は、取り外してお手入れしてください。

* 縫製部品は消耗品です。破れ、すり切れ、ほつれ、汚れ等の場合は交換してください。

■シート、セーフティガードカバー、股ベルト、腰ベルトの洗浄について



液温は、30℃を限度とし、弱い手洗い(押し洗い)にしてください。(洗たく機は使用できません。)



干し方は、日陰げの平干しにしてください。



塩素漂白剤は、使用しないでください。



アイロン掛けは、しないでください。



ドライクリーニングは、しないでください。



洗たく後、絞らないでください。

■日除け、カゴ、アームレストカバー、足カバーの洗浄について

* 水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコ等)の場合40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れ箇所を十分に洗います。その後、冷水(25℃以下)にて汚れた箇所をタオルで洗います。十分に水分を取って日かげにて乾燥させます。

* 非水溶性の汚れ(牛乳、油脂、マヨネーズ等)の場合40℃前後の湯に中性洗剤を約5%溶解(1リットルの湯に50cc)し、汚れ箇所をブラシまたはスポンジにて軽く洗います。その後、冷水又は温水にて十分に中性洗剤を洗い流します。乾いたタオルにて水分を取り、日かげにて乾燥させます。

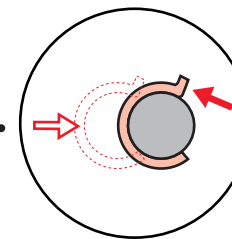
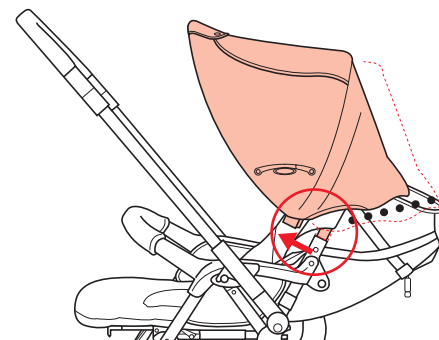
△ 注意

* クッション材付背板は、洗濯しないでください。屋外で干すときは、日陰げの平干しにしてください。

外し方

日除けの外し方

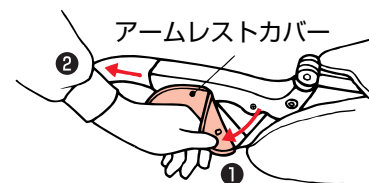
* リクライニングを倒してから取り外してください。



* 取り外す時は
→ を押し上げ、外します。

* 取り付ける時は
→ を押し込みます。

アームレストカバーの外し方

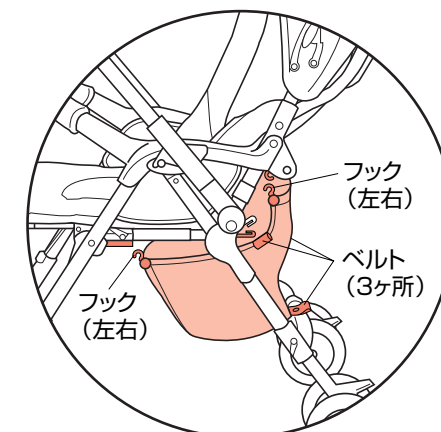


- ① アームレストカバーの後部を内側に引きフックを外します。
- ② アームレストカバーを前方にスライドさせ取り外してください。

△ 注意

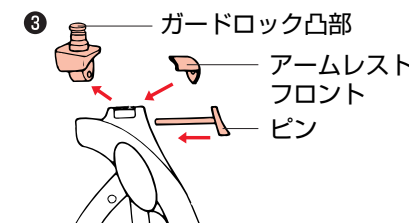
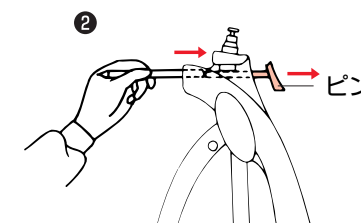
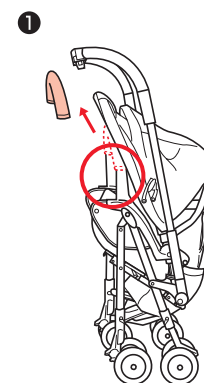
* アームレストカバーを外したまま赤ちゃんを乗せない。

カゴの外し方



フック・ベルトを外し、カゴを取り外します。

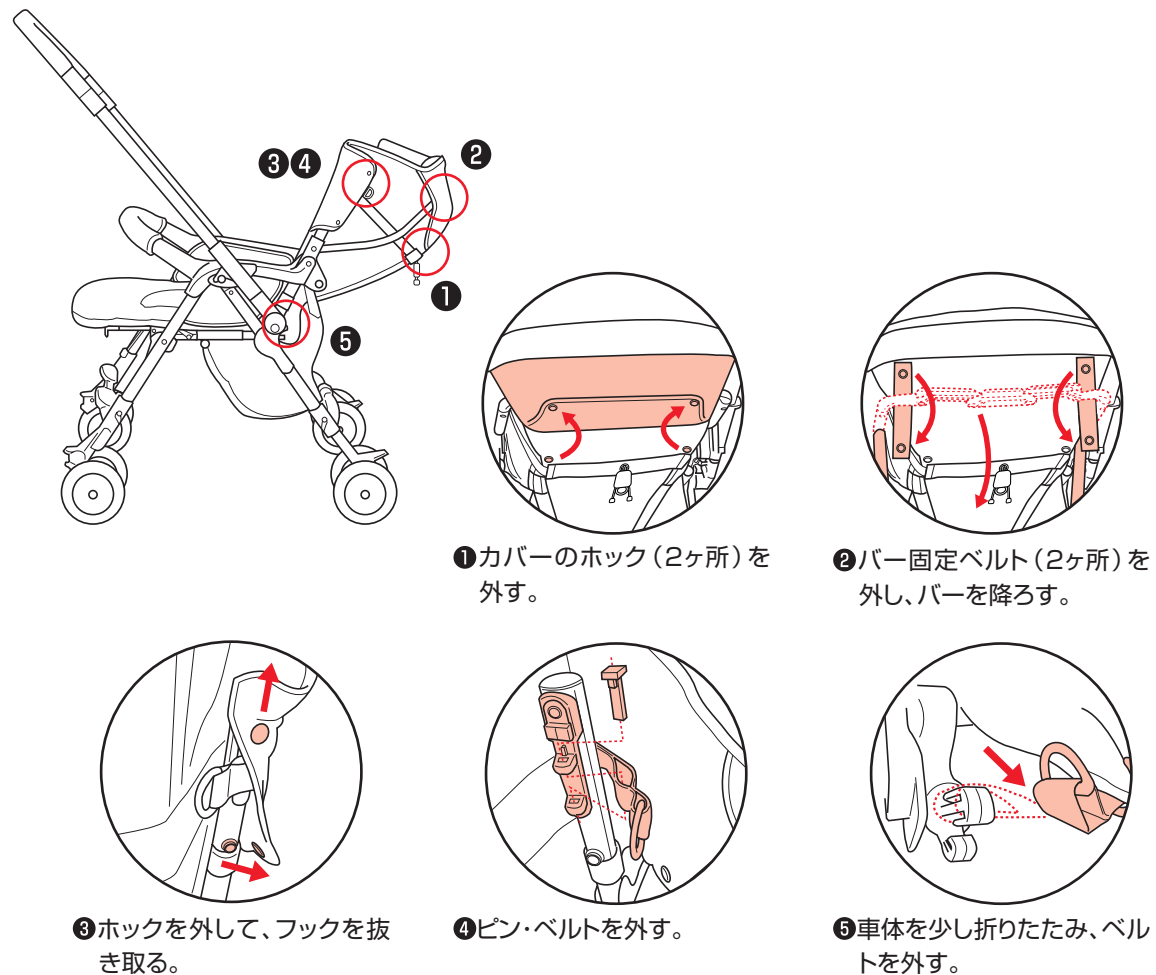
セーフティガードの外し方



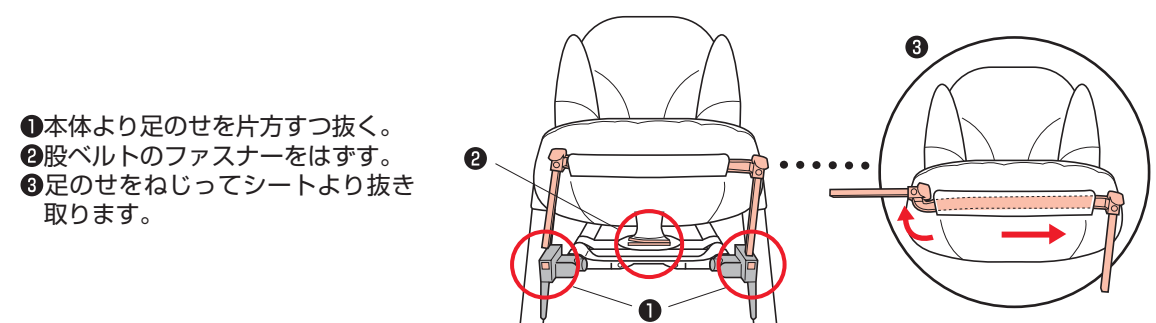
- ① 車体を折りたたみます。
- ② 左右いずれかのアームレストの内側から硬い物(コイン、鉛筆、ドライバーの頭等)を当ててピンを押し上げ抜き取ります。
- ③ ガードロック凹部を取り外し、アームレストにセットされているアームレストフロントをう返し、抜き取ったピンを差し戻してください。

シートの外し方

1 背面から

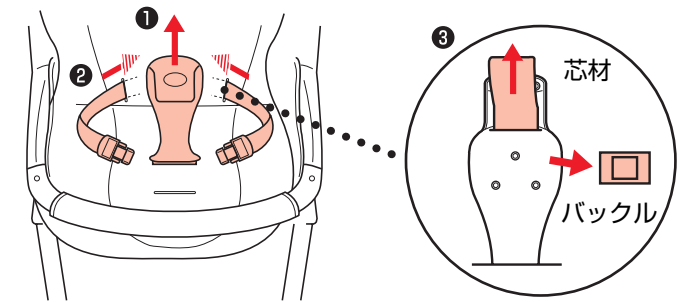


2 前面から

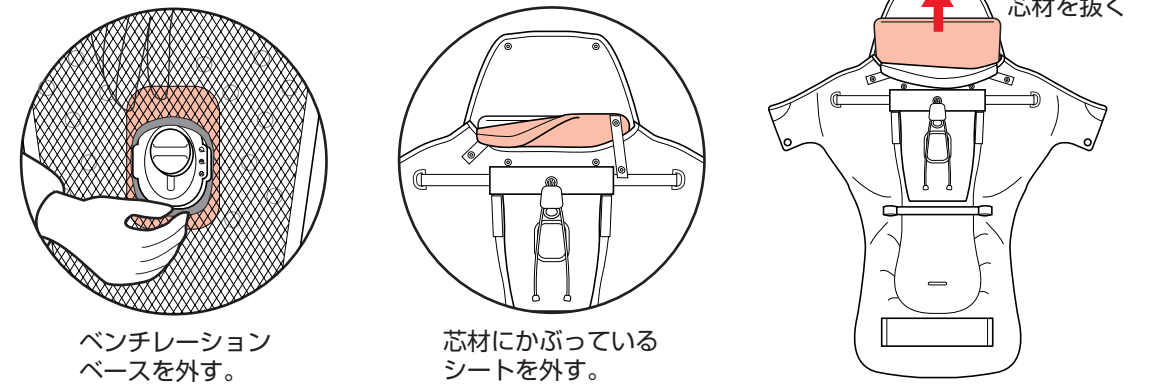


3 上面から

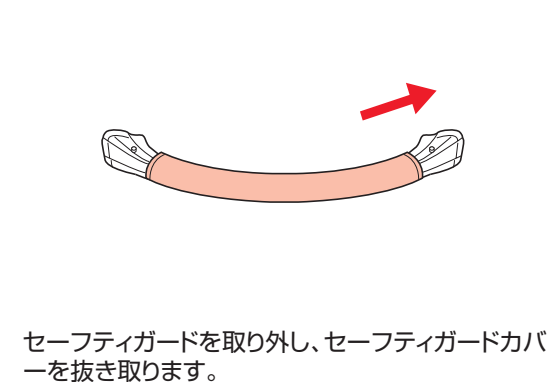
- ①股ベルトを抜き取ります。
- ②腰ベルトは背面に引き抜きます。
- ③芯材とバックルを外します。



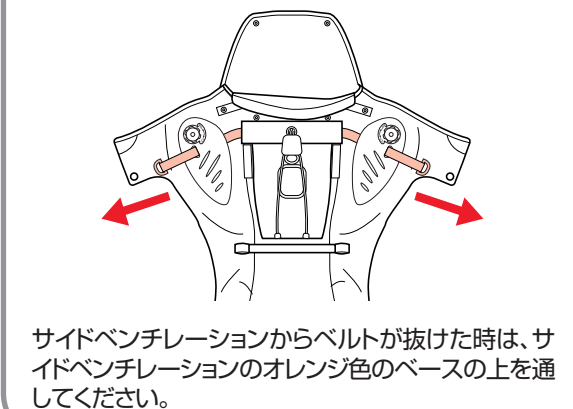
4 芯材を外す



セーフティガードカバーの外し方



サイドベンチレーション (採用機種のみ)



車体のお手入れ

- *当製品は屋外で使用するため、適時、お手入れが必要です。
- *車輪は、消耗品です。タイヤの厚みが約5mm位に減った時には交換してください。

■車輪のお手入れについて

屋外で使用するため、車輪についた泥は、そのまま放置しないで必ず落としてください。泥は、水洗いをして泥を落としてから、水分をふきとります。

■フレームのお手入れについて

骨組みのパイプは特殊加工をほどこしたアルミニウムを使用しております。屋外で使用するため、フレームについた泥、ホコリなどは、そのまま放置しないで必ずふきとってください。ふきとりには、よくしぼったぬれタオルを使用します。

△注意

*ふきとりには、シンナー、ベンジンなど揮発性の溶剤を使用しないでください。

■注油について

注油の前には、水洗いをして、泥やほこりを落としてから、水分をふきとってください。

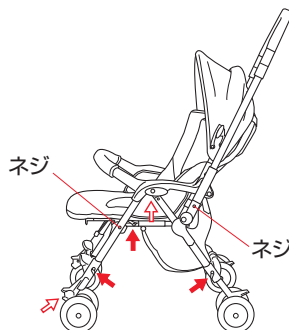
注油は、1ヶ所につき数滴にしてください。

- *キャスターがスムーズに回転しなかったり、車輪や車体がきしむ場合

⇒箇所（キャスター回転部及び車軸部及びフレーム連結部等）に少量注油（マシン油、ミシン油）してください。

- *車体を折りたたんだり、開くとき、スムーズにいかない場合

→箇所（シリコンオイル）してください。



△注意

注油後、開閉操作を2～3回行います。

■ネジ、ナット類について

ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検のうえゆるみが生じた場合はキッチリしめてください。

万一、破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず当社サービス員の点検、修理を受けてください。

シリコンオイル取扱上の注意

- *火気注意
- *使用時には、直接皮膚につかないようご注意ください。
- *万一、皮膚に付着した場合には、乾いた布でふきとったあと石鹸水でよく洗ってください。
- *万一、眼に入った場合には、流水で15分以上洗浄し、刺激感が残るようであれば医師の診断を受けてください。
- *万一、飲み込んだ場合には、口の中に残ったものを取り除き、ただちに医師の診断を受けてください。
- *密閉した状態で冷暗所にて保管してください。
- *お子様の手の届かないところに保管してください。

アフターサービスについて

- *ご使用中に万一故障等が発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換又は修理の必要が生じた場合、及び、その他異状を感じた場合は、使用を中止してお買求めの店又は、当社サービス係までご連絡ください。

〈アフターサービスについての連絡先〉

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814

受付時間：AM10：00～PM5：00（土、日、祝日、当社所定休日を除く）

〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0221 奈良県奈良市都祁白石町1397-1

アップリカ 奈良サービスセンター ☎ (0743) 84-2050

廃棄方法

- *地球環境のため、放置はしないでください。
- *お住まいの各自治体の指示にしたがい処分、廃棄してください。